

4×4ホイールの
新潮流へ



パワーフォルムと、最新USモードを意識したマシニングによるオーガニックなフォルムの融合。JDMには無かった、ラグジュアリー系のテイストが新鮮な印象を受ける要因だろう。これからの4駆ホイールのスタンダードになりそうな予感大。



FLEX DREAM
WHEEL SIZE 20×8.5J+22
TIRE SIZE 275/55 [BF Goodrich]

老舗ワークの数あるブランドの中で、4×4向けを中心に展開するクラッグ。ガチな競技系から、魅せる4駆系まで幅広いラインナップを持つ同ブランドの2020モデルが、このPSVだ。位置付けはシティオフロード。本意気の不整地ではなく、都会の街並みに映えるスタイルにマナーモデルだ。

ワークらしい高いアンテナ感度を反映させたPSV。この有機的かつ超エッジの効いたフォルムは、本場アメリカの最新トレンドに影響を受けたカタチ。フランジまで伸びきるスポークへワークの十八番であるシヤンファーマシニングを施し、深く鋭い造形をプラス。ファスナー部には高級感を与えるピアスボルトを配し、台座はインパクトのある造形に。サイドウォールが派手なA/Tタイヤとのマッチングも考慮している。

サイズはアメリカンスタイルで人気の大口径20インチはもちろんのことスタンダードな4駆スタイルの定番17&18インチも用意。フラットなタイヤサイズでヤンチャ魅せも出来る懐の深さはワークらしい気の利いた設定だ。

ガチ系から都会派、さらにはPSVのように最新のアメリカンスタイルを意識したモノまでへと、多様化した4×4ホイールの世界。ぜひ、ぜひ、ぜひ楽しんで欲しい。

深く鋭いマシニングで描く
強さと、高級感、
そして、**USモード**



CRAG
PSV クラッグ/ピーエスビー

問:ワーク ☎06-6746-2859
<https://www.work-wheels.co.jp>

SIZE	H-PCD	PRICE
17×8.0J	6-139.7	4万円
18×8.0J	6-139.7	4万5000円
20×8.5J	6-139.7	5万6000円

COLOR ブラックシャングァーマシニング
CONSTRUCTION 挿通1ピース



2×6ツインスポークには、C面とボールエンド二種類のマシニングを使い分ける。一方では鋭さを、一方では深さを表現しオーガニックなフェイスを実現。ピアスボルトやセンターロック風のハイキャップなどメカニカルかつ高級なテイストも当然装備する。

ホイール
ノーマルと一線を画す
イノベーション



FLEX DREAM
 WHEEL SIZE 17×8.0J+20
 TIRE SIZE 285/70 [BF Goodrich]
 WHEEL COLOR GLIM BLACK CUT RIM

ホイール ノーマルと一線を画す イノベーション

最新のアメリカングループを取り入れたPSVで、都会派4×4スタイルの新たな可能性を見つけたクラグ。そのPSVとは対角線上にあるモデルがこのTグラブIIだ。ストレートにガチな4駆対応モデル。過酷なデザートレースを戦い抜いたワークのコンペティションモデルがベースにあり、その民生バージョンとなる。ビードロック風のフランジはアールを付けることで、飛び石からの保護と高剛性を実現。スポーク間を大きくすることで、軽量化と排石性を確保するなど、その設計思想はまさに競技仕様と同等だ。

もちろん、魅せ要素も投入するのがワーク流。コンペティションモデルのフォルムをリアルに再現する鑄造美は、まさに真骨頂。さらに、得意の切削によるフランジのフィニッシュやピアスボルトアレンジにより、別体パーツのような緻密な造形が各部に光る。

ブラドはガチな4駆ユースにも耐え得るスベックを持つ。ならば足元にも相応の高性能なホイール必要だ。TグラブIIなら競技直系のパフォーパンスと美しさを兼ね備えており、うつつけの存在だ。

CRAG T-GRABIC II

クラグ/ティーグラブII
 問:ワーク ☎06-6746-2859
<https://www.work-wheels.co.jp>

SIZE	H-PCD	PRICE
16×6.5J	6-139.7	3万7000円~4万1000円
17×8.0J	6-139.7	4万5000円~4万9000円

COLOR アッシュドチタンカットリム、グリミットブラックカットリム
 CONSTRUCTION 鑄造1ピース



アウト側とイン側のショートスポークで構成されるカップデザイン。切削により再現したビードロック部には、ピアスをあしらい高級感もプラス。排石性やキズから保護も考慮した緻密な造形が美しい。

コンペティションで鍛えた

ガチマジな 本気4駆モデル



“勝利の為”に生まれた 機能美

TグラブIIの元となるのは、過酷なデザートレース「ハハ1000」を戦い抜いたワークのコンペティションモデル。各パート全てに勝つための意味があり、このカタチが忠実に再現される。だからスハルタンまでの美しさがあるのだ。